## 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	うらた まゆ
氏名	浦田 真由
所属・役職	内閣官房 IT 総合戦略室・オープンデータ伝道師 名古屋大学 大学院情報学研究科・講師
活動拠点	主に、愛知県・岐阜県・三重県 (オンラインであれば全国対応可能です)
略歴	2011 年 3 月 名古屋大学 大学院情報科学研究科 社会システム情報学専攻 博士後期課程 修了、博士(情報科学) 2011 年 4 月 (独)日本学術振興会 特別研究員 P D (名古屋大学 大学院情報科学研究科) 2011 年 12 月 名古屋大学 大学院国際開発研究科 国際コミュニケーション専攻 助教(情報・出版担当) 2017 年 4 月 名古屋大学 大学院情報学研究科 社会情報学専攻 講師 2019 年 4 月 内閣官房 IT 総合戦略室 オープンデータ伝道師
地域情報化の専門分野・技術	・オープンデータ推進およびデータ利活用 ・地域情報発信のための ICT 利活用 (地域情報、観光情報、防災情報、子育て情報等) ・モバイルアプリ/スマートスピーカーアプリの開発および実証 ・データ連携基盤(都市 OS)などの ICT を活用したデジタル行政
自治体向け メッセージ	情報通信技術(ICT)がもたらす新しい社会の在り方について調査・研究しています。オープンデータ推進として、住民目線の情報伝達にオープンデータを活用する取り組みを実践しています。利用者視点を大切にし、ICT/IoT 利活用やデジタル推進について、ご一緒に模索できればと思います。
関連URL	https://mdg.si.i.nagoya-u.ac.jp/~urata/ https://www.facebook.com/mayu.urata

## 地域情報化に関する実績

## これまでの経験業務・研究活動

- 「歩こう!文化のみち」公式サイトの構築、名古屋市東区、(2008 年~)
- 7市町オープンデータ推進会議 アドバイザー, 日進市, 長久手市, 東郷町, みよし市, 豊明市, 尾張旭市, 瀬戸市, (2016年10月~)
- 半田市 オープンデータ活用推進会議 アドバイザー, (2016 年 12 月~)
- 一宮市 ICT 活用ワーキンググループ 構成員、(2017 年 7 月~)
- 亀山市 ICT 利活用アドバイザリ委員 補佐, (2017 年 10 月~)
- 豊田市 Wi-Fi 環境を活かしたまちづくり プロポーザル選考委員および アドバイザー. (2017年12月~2018年3月)
- 名古屋市 情報化基本方針有識者懇談会 委員, (2017年12月~)
- 平成30年度経済産業省デジタルプラットフォーム構築事業「オープンデータを活用した事業機会創出に関する調査研究」、愛知県碧海地区外部有識者(日本情報経済社会推進協会 JIPDEC)、(2018年8月~2019年3月)
- 第3回 RESAS アプリコンテスト審査委員(内閣府 地方創生推進室)(2019年1月~2月)
- 瀬戸市 菱野団地再生計画推進協議会委員, (2019 年 5 月~)
- 名古屋都市センター 高齢者が活躍できるスマートモビリティ共創まち づくり研究会 アドバイザー, (2021年4月~2022年3月)

## これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト

- 7市町オープンデータ推進会議, (2016年10月~現在):
   7市町(日進市,長久手市,東郷町,みよし市,豊明市,尾張旭市,瀬戸市)共通整備項目&フォーマットによるオープンデータの公開を実施 【平成29年度 地域情報化アドバイザー活用優良事例】
- 春日井市プラットフォームアプリ「春ポケ」開発検討会議, (2017 年 11 月~2018 年 3 月):

市政情報を市民に的確に届けるため、春日井市民との協働によるプラットフォームアプリ開発検討会議へ参加

【平成29年度 地域情報化アドバイザー活用優良事例】

- 自治体オープンデータを活用した「防災啓発アプリ」の開発および実証 実験(2016 年度~2018 年度):
  - 尾張旭市・日進市・長久手市における防災情報のオープンデータを用いた「防災啓発アプリ」を開発し、ワークショップやイベント等を実施 【アーバンデータチャレンジ 2018 アクティビティ部門 銀賞受賞】
- 総務省 令和 2 年度 デジタル活用支援員推進事業「名古屋市北区 I C T 利活用推進協議会(北区社会福祉協議会)」(2020 年 4 月~2021 年 3 月): 高齢者向け ICT 機器による生活支援や健康増進等のプログラムを提供し、ICT機器使用をサポートするデジタル活用支援員を育成